

# KYODO PR Business Report

---

第53期(平成28年12月期)事業報告書

---



【経営理念】

我々は情熱と創造性で  
顧客の課題解決を図り  
100年のコミュニケーションをつなぐ  
PRエージェンシーである。

【ビジョン】

No.1 PR



代表取締役社長

谷 鉄也

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。当社グループの第53期(平成28年12月期)連結業績の概況をご報告申し上げます。

共同ピーアール株式会社につきましては、前期に引き続き新規リテイナー契約数の伸張及び広告会社との協業強化を行ってまいりました。平成28年12月時点のリテイナー数が前期末比で微減となったものの売上が予想を上回り、売上高3,596百万円(当初予想3,400百万円)、営業利益129百万円(当初予想107百万円)、経常利益129百万円(当初予想102百万円)、当期純利益127百万円(当初予想102百万円)となりました。売上高につきましては、新規リテイナー契約の好調もあり予想比増となりました。利益面につきましても、売上の増加に伴い予想を上回る結果となりました。

一方、連結子会社である共和ピー・アール株式会社につきましては、予定していた医療系イベントが受注できず売上高は減少いたしました。映画のPRに特化した連結子会社である株式会社マンハッタンピープルにつきましては、業界における確固たる地位と提供するサービスに対する信頼から、高い興行収入が期待される大型作品を継続的に受注しております。当期におきましては宣伝プロデューサー業務案件の獲得により、増収増益となりました。

以上より、当連結会計年度の売上高は4,099百万円(前期比10.7%増)、営業利益180百万円(前期比37.6%増)、経常利益180百万円(前期比43.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益163百万円(前期比51.2%増)となりました。

来期の業績見通しにつきましては、引き続き利益率の高いリテイナー顧客の維持と新規獲得を図ることにより収益基盤の安定化に努めるとともに、広告会社への営業や地方自治体などへの営業を一層強化してまいります。平成29年12月期通期連結業績予想は、売上高4,127百万円、営業利益217百万円、経常利益213百万円、親会社株主に帰属する当期純利益196百万円を目指します。中期ビジョン「No.1 PR」を実現し、目標とする業績を達成するため、社員一丸となって全力を尽くしてまいりますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



## もしもの時に慌てない、危機管理広報の事前準備を。

磯貝 聡 (PRアカウント本部 コンサルティング部)

企業で事件や事故が起き、新聞社社会部等の記者がそれを覚知した時、広報には電話が一斉にかかってきます。普段の広報活動とは異なるため、心の中では逃げたい気持ちになる方もいらっしゃると思います。また、メディアへのコメントやリリース、記者との想定Q & Aについても、「これを何とか言わないですみませんか」といった本音が、お客様からぼろっと出ることがあります。

私自身も新しい事案に(新しいからニュースになるのですが)、躊躇することがあります。「社会部記者は逃げるから追いかける。問題に向き合い、現在分かっている情報を全部公開するしかない」。お世話になった元社会部の記者がいつもおっしゃっていたことをそんな時に思い出します。お客様の抱える問題に寄り添って考えています。平時ではメディアトレーニングを行っています。クライアントで想定されるリスクシナリオを作成し、もしもの時に慌てない、危機管理広報の事前準備をお手伝いしています。

---



## グローバル企業ならではのPRパーソンを目指して。

本島 さつき (PRアカウント本部 6部)

PRの仕事は、入社年月に関係なくやる気次第で若手でも活躍できるチャンスがあると思います。海外留学経験を評価してもらい、主に外資系企業と国内グローバル企業を担当しています。新人の頃からグローバル企業ならではのダイナミックでスピード感あふれる環境でPR業務に携わり、海外出張も経験しました。若いうちから規模の大きい仕事を任されることもあり、プレッシャーを感じることもありますが、狙った形での掲載を獲得しクライアントに喜んでもらえることに醍醐味を感じます。PRパーソンとしてのキャリアはまだ始まったばかりですが、今後も様々な業界のPRを経験して、クライアントのあらゆる課題を解決できるPRパーソンを目指したいと思います。

## 日本初上陸！音楽配信最大手Spotifyの広報業務

世界で1億人以上の音楽ファンが利用する音楽ストリーミングサービスのSpotify(スポティファイ)が、昨年ついに日本上陸を決断。最高級にインパクトのある記者会見を！との要望に当社が総力を挙げて取り組みました。記者会見にあたっては日本と海外の音楽市場やメディア環境の違い、言葉や時差の壁など様々な課題がありましたが、担当者同士でよく連携を図り取り組んだ結果、当日は100を超えるメディア誘致を果たしました。昨年リニューアルした海外顧客向けの英文ホームページがきっかけの今回の案件。当社は今後も海外からの案件も積極的に取り組む姿勢でおります。



## ふるさとの魅力発信！まるごとにつぼん開業PR

かつて興行街として賑わった浅草六区地区など浅草周辺環境の再生を図るとともに、「ふるさと」の魅力を発信する商業施設の開業を2015年12月に控え、当社は一年をかけてPR活動を行いました。運営会社は初めての商業施設を運営するとあって難航しましたが、PR体制構築から情報収集・発信など計画的に効果的なPR活動を行った結果、開業期には大きく記事化され、市町村関係者から問合せが殺到するに至りました。また、2016年2月にはテレビ東京「ガイアの夜明け」に取り上げられるなど、顧客からも大変高い評価を受け、その後のリタイナー契約に繋がりました。



## 年間最大の繁忙期＝夏休み映画、正月映画の上位を担当作品が独占！

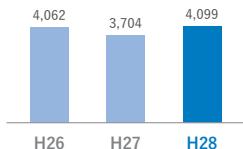
今期下半期の営業活動中、映画業界最大繁忙期で年間の大作が並ぶ、夏休みと正月の洋画興行収入ランキング上位を当社の100%連結子会社である株式会社マンハッタンピープルの宣伝作品が独占しました。夏休み映画(7、8月公開)1位「ファインディング・ドリー」2位「ペット」。冬休み映画(11、12月公開)1位「ファンタスティック・ビースト」、2位「ローグ・ワン/スター・ウォーズ・ストーリー」。また、年間を通じて、洋画ベスト5中4作品がランクインし、映画業界の年間興行収入高記録に貢献することができました。



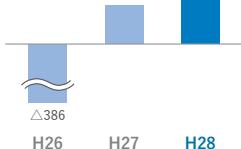
©Universal Studios. Presented by 東宝東和

# Financial Highlight | 決算ハイライト |

■ 売上高 (百万円)



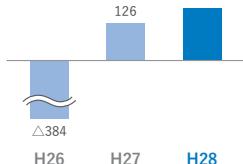
■ 営業損益 (百万円)



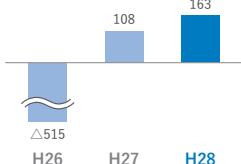
■ 自己資本比率 (%)



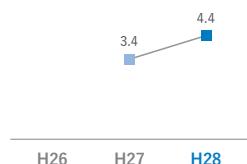
■ 経常利益 (百万円)



■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



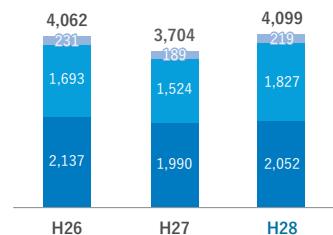
■ 売上高経常利益率 (%)



※H26につきましては、経常利益がマイナスのため非表示となっております (百万円)

| 科目              | 当期<br>平成28年1月1日～12月31日 | 構成比    | 前期<br>平成27年1月1日～12月31日 | 構成比    | 増減率    |
|-----------------|------------------------|--------|------------------------|--------|--------|
| 売上高             | 4,099                  | 100.0% | 3,704                  | 100.0% | 110.7% |
| 売上総利益           | 2,396                  | 58.5%  | 2,319                  | 62.6%  | 103.3% |
| 販売・一般管理費        | 2,216                  | 54.1%  | 2,188                  | 59.1%  | 101.3% |
| うち、人件費          | 1,786                  | 43.6%  | 1,773                  | 47.9%  | 100.7% |
| 営業利益            | 180                    | 4.4%   | 131                    | 3.5%   | 137.6% |
| 経常利益            | 180                    | 4.4%   | 126                    | 3.4%   | 143.3% |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 163                    | 4.0%   | 108                    | 2.9%   | 151.2% |
| 売上高経常利益率        | 4.4%                   | —      | 3.4%                   | —      | —      |
| 自己資本比率          | 43.8%                  | —      | 27.8%                  | —      | —      |
| 連結・EPS          | 132.87円                |        | 87.87円                 |        |        |
| 1株当たり配当金        | 0.00円                  |        | 0.00円                  |        |        |

■ 業務区別売上高 (単位: 百万円) ■ リテイナー ■ オptional&スポット ■ ベイドパブリシティ



リテイナー …………… 企業などの広報活動を6ヶ月以上の契約をもって支援及びコンサルティングしていくものであります。PR戦略の策定からパブリシティ(記事化)業務、不祥事発生時の危機管理広報対応支援など幅広いサービスを行っております。

オプションal …………… リテイナー契約顧客に対する一時的な付加サービスを言います。

スポット …………… 企業などの6ヶ月未満の広報活動支援を言います。ニュースリリースの作成・配信などのパブリシティ活動から、展示会や美術展等の開催告知目的のPR活動、記者発表会の企画・運営等まで各種のニーズに対応します。

ベイドパブリシティ …… 新聞や雑誌等の特定のページを購入して、顧客の意図する内容を記事形式で掲載していく手法を言います。

# Consolidated Financial Statements | 連結財務諸表 |

## ■ 連結貸借対照表 (要旨)

| 科目    |               | 当期    | 前期    |
|-------|---------------|-------|-------|
| 資産の部  | 流動資産          | 1,446 | 1,921 |
|       | 固定資産          | 338   | 325   |
|       | 資産合計          | 1,784 | 2,246 |
| 負債の部  | 流動負債          | 799   | 1,458 |
|       | 固定負債          | 202   | 163   |
|       | 負債合計          | 1,002 | 1,621 |
| 純資産の部 | 資本金           | 419   | 419   |
|       | 資本剰余金         | 360   | 360   |
|       | 利益剰余金         | △3    | △166  |
|       | 自己株式          | △16   | △16   |
|       | 株主資本合計        | 761   | 598   |
|       | その他有価証券評価差額金  | 10    | 10    |
|       | 退職給付に係る調整累計額  | 9     | 15    |
|       | その他の包括利益累計額合計 | 19    | 26    |
|       | 新株予約権         | 0     | -     |
|       | 純資産合計         | 781   | 624   |
|       | 負債純資産合計       | 1,784 | 2,246 |

※当期:平成28年12月31日現在 (単位:百万円)  
 ※前期:平成27年12月31日現在

## ■ 連結損益計算書 (要旨)

| 科目              | 当期    | 前期    |
|-----------------|-------|-------|
| 売上高             | 4,099 | 3,704 |
| 売上原価            | 1,703 | 1,385 |
| 売上総利益           | 2,396 | 2,319 |
| 販売費及び一般管理費      | 2,216 | 2,188 |
| 営業利益            | 180   | 131   |
| 営業外収益           | 13    | 5     |
| 営業外費用           | 13    | 9     |
| 経常利益            | 180   | 126   |
| 特別利益            | -     | 5     |
| 税金等調整前当期純利益     | 180   | 131   |
| 法人税等            | 17    | 23    |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 163   | 108   |

※当期:平成28年1月1日～12月31日 (単位:百万円)  
 ※前期:平成27年1月1日～12月31日

## ■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

| 科目               | 当期  | 前期   |
|------------------|-----|------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 124 | △260 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △16 | △67  |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 30  | △79  |
| 現金及び現金同等物の期末残高   | 542 | 403  |

※当期:平成28年1月1日～12月31日 (単位:百万円)  
 ※前期:平成27年1月1日～12月31日

# Company Profile | 会社情報 |

## ■ 取締役及び監査役 (平成29年3月30日現在)

|         |       |
|---------|-------|
| 取締役会長   | 古賀 尚文 |
| 代表取締役社長 | 谷 鉄也  |
| 取締役副社長  | 沼田 英之 |
| 専務取締役   | 西井 雅人 |
| 取締役     | 木村 忠久 |
| 取締役     | 原野 圭司 |
| 社外取締役   | 平 英毅  |
| 常勤監査役   | 中田 一久 |
| 社外監査役   | 行本 憲治 |
| 社外監査役   | 黒澤 基弘 |

※社外取締役である平英毅氏及び社外監査役である行本憲治氏及び黒澤基弘氏は、株式会社東京証券取引所の規定する独立役員であります。

## ■ 大株主 (平成28年12月31日現在)

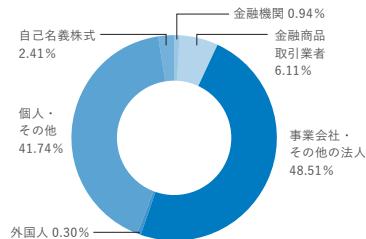
| 株主名               | 持株数      | 持株比率   |
|-------------------|----------|--------|
| (株)新東通信           | 381,600株 | 31.03% |
| (株)テクノロジーグローバル研究所 | 200,000株 | 16.26% |
| SMBC日興証券(株)       | 64,500株  | 5.25%  |
| 佐藤 友亮             | 55,800株  | 4.54%  |
| 共Pグループ従業員持株会      | 45,100株  | 3.67%  |
| 山本 文彦             | 27,500株  | 2.24%  |
| 高 長樹              | 27,000株  | 2.20%  |
| 上村 巖              | 22,400株  | 1.82%  |
| 百溪 直司             | 21,400株  | 1.74%  |
| 大木 佑輔             | 20,400株  | 1.66%  |

注)持株比率は自己株式(30,317株)を控除して計算しております。また、自己株式につきましては、上記の表から除外しております。

## ■ 株式状況 (平成28年12月31日現在)

|          |            |
|----------|------------|
| 発行可能株式総数 | 5,040,000株 |
| 発行済株式の総数 | 1,260,000株 |
| 株主数      | 698名       |

## ■ 所有者別株式分布状況 (平成28年12月31日現在)



社名 共同ピーアール株式会社(証券コード:2436)  
KYODO PUBLIC RELATIONS CO., LTD.  
所在地 〒104-8158 東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル  
電話:03-3571-5171(代) FAX:03-3574-1005  
創業 1964年(昭和39年)11月  
資本金 4億1,990万円  
社員数 192名(単体)、223名(連結)  
(平成28年12月末日現在)

